

国土交通省
東北地方整備局
岩手河川国道事務所

お問い合わせは
調査第二課地域連携係まで

岩手河川国道事務所ホームページURL <http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/>
岩手河川国道事務所モバイル版 URL <http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwate/>

岩手みちコム

〒020-0066
盛岡市上田4丁目2-2

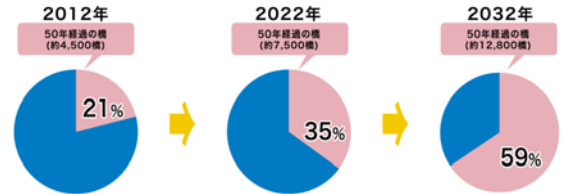
TEL 019-624-3196
FAX 019-624-3264



橋・トンネル等の老朽化対策が急務

建設後50年以上経過した橋が全体の2割以上

我が国の橋・トンネル等の道路施設は、多くが高度経済成長期に建設されてきました。今後これらの施設は、急速に高齢化が進行するため、計画的に修繕を行わなければ、崩落事故等の重大な事故が発生したり、大規模な補修や架け替えの必要が生じることとなります。



▲建設後50年を経過する橋の割合の遷移

国土交通省では、損傷が深刻化してから大規模な修繕を行う「事後保全」から、損傷が軽微なうちに修繕を行う「予防保全」に転換することで、将来にわたるコストの削減と施設の長寿命化を図っていきます。

岩手県道路メンテナンス会議

5月21日、岩手県内の道路管理者（東日本高速道路、国土交通省、岩手県、県内市町村）で組織する「岩手県道路メンテナンス会議」を設立しました。道路管理者が連携して県内の道路、橋、トンネル等の点検・補修について情報共有を図り、効率的な維持管理に努めます。



◇鋼材の腐食◇
鋼材の腐食は、塗装が劣化して、防食機能を失った鋼材表面に酸素と水分が供給され、さびが発生・進行し、鋼材の板厚が減少するものです。

◇コンクリートの塩害◇
コンクリートの表面から塩分がコンクリートの中に浸透し、鋼材が腐食し、コンクリートにひび割れが発生したり、剥離が生じるものです。

◇床版のひびわれ◇
舗装面からの水の浸入により、疲労ひびわれや床版の土砂化が急速に進行、コンクリート内部が劣化し、抜け落ちなどが生じるものです。

◇コンクリートの凍害◇
寒冷地においてコンクリート構造物が長期にわたり凍結と溶解を繰り返して、表面剥離やひび割れが生じ破壊するものです。

▲橋の老朽化損傷原因の例



「道の駅」でパネル展を開催中です

- ① 「道の駅」石神の丘（開催中）
（岩手郡岩手町 国道4号沿い）
H26/6/24（火）～7/4（木）
- ② 「道の駅」石鳥谷
（花巻市石鳥谷 国道4号沿い）
H26/7/14（月）～7/24（木）
- ③ 「道の駅」たろう
（宮古市田老 国道45号沿い）
H26/7/28（月）～8/7（木）



詳細はこちら

http://www.thr.mlit.go.jp/road/panel/panel_web3/index.html



本件に関するお問い合わせは
岩手河川国道事務所 道路管理第二課
電話：019-624-3185